

ミズベリング構想検討会議概要

第1回鵜の飼育・見学センター検討会議

平成28年12月1日（木） 午後1時30分～ 委員10名出席

冒頭、副市長あいさつでは、ミズベリング構想という大きなテーマの中で検討会議を開いている。今回は、鵜の見学センターをどのように作っていくのかについて検討をさせていただきたい。本日は、全国の鵜の見学センターの事例を調べた結果をご報告し皆様のご意見をいただきたい旨のあいさつがありました。

議事では、事務局より平成27年度に実施した、市内3箇所（石和温泉足湯広場・NTT用地・鵜飼い橋周辺）の鵜の飼育見学センター建設候補地についての調査結果報告。また、全国の事例として茨城県日立市国民休暇村に併設している鵜の見学施設について、鵜の生態や施設計画のポイント等について、施設担当者からヒアリングを行った結果を報告。その後、委員よりご意見を伺いました。

委員からは、住宅街に近い場所も候補地として挙がっているが大丈夫か？という内容の質問があり、事務局・有識者（鵜の保存会）の意見として、鵜のふんは匂いもあるが、掃除をすればほとんど感じない。泣き声もそれほどではないので大丈夫ではないかと回答がありました。

その他のご意見として、現在の鵜小屋は老朽化が激しいため早急に立替をしていただきたい。徒歩鵜の伝統や学習の場として施設を利用できないか。NTT用地を活用できないかといったご意見の他、鵜の見学施設だけでは観光客を呼ぶのは難しい、飼育施設だけを建設する考えもあるのではないかといったご意見が出されました。

最後に事務局より、検討会議の題目は、鵜の飼育・見学センター検討会議となっているが、本日のご意見として、飼育と見学を切り離して考えてもよいのではないかとのご意見をいただいた事で、次回の検討会議は、3つの候補地に現在の鵜小屋の場所を入れ、候補地を4箇所として、費用対効果や観光資源としての活用も考慮し検討した結果を報告することで閉会しました。

